

日欧プライベートコレクション

ロイヤルコペンハーゲンと
北欧デザインの煌めき
アール・ヌーヴォーからモダンへ

Through the eyes of Japanese and European collectors

Royal Copenhagen and Scandinavian Design
Art Nouveau to Modern

ロイヤルコペンハーゲン（デンマーク）アール・ヌーヴォーからモダンへ（2026年）日欧プライベートコレクション

2026
4
4
土
6
21
日
岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリー1

日欧プライベートコレクション ロイヤルコペンハーゲンと北欧デザインの煌めき アール・ヌーヴォーからモダンへ

Through the eyes of Japanese and European collectors Royal Copenhagen and Scandinavian Design : Art Nouveau to Modern

展覧会概要

冬の長い北欧の国々では、家の中での暮らしを大切にし、食卓を華やかに彩る食器などの生活用品に、美しいデザインを取り入れてきました。本展では、デンマークとスウェーデンに焦点をあて、19世紀末から20世紀の陶磁器、銀器、ガラス器を中心に、北欧デザインの魅力に迫ります。

デンマーク王立磁器制陶所を起源とするロイヤルコペンハーゲンは、上質な磁器の生産で早くから国際的な評価を獲得し、北欧アール・ヌーヴォーの先駆けとなりました。同時期に人気を競い合った窯のビングオーグレンダールで陶工としてキャリアをスタートしたジェンセンは、のちに銀製品で名高いジョージジェンセンを創業します。

一方のスウェーデンでは、北欧最古の製陶所ロールストランドが品格ある陶磁器を、1950年代にはオレフォスやコスタといったガラスメーカーによって芸術性の高いガラス作品が生み出されました。

日欧の貴重なプライベートコレクションから選りすぐった約200点により、アール・ヌーヴォーからモダンへと連なる北欧デザインの流れをご覧ください。

展覧会情報

- 会場 : 岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリー1
- 会期 : 2026年4月4日(土)～6月21日(日)
- 休館日 : 月曜日(ただし、5月4日(月・祝)は開館)、5月7日(木)
- 開館時間 : 10:00～18:00(入館は17:30まで)
- 主催 : 岐阜県現代陶芸美術館
- 共催 : 中日新聞社、CBCテレビ、CBCラジオ
- 後援 : デンマーク王国大使館、スウェーデン大使館
- 企画協力 : 株式会社ブレントラスト
- 観覧料 : 一般1,200円[1,100円]、大学生1,000円[900円]、高校生以下および18歳未満は無料
* [] 内は20名以上の団体料金
* 以下の手帳をお持ちの方および付き添いの方1名まで無料

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定医療費(指定難病)受給者証・登録者証

【同時開催】

[ギャラリーII A]

美濃陶芸の系譜

- ・七代加藤幸兵衛展 2026年4月24日(金)～5月31日(日)
- ・林正太郎展 2026年6月6日(土)～7月12日(日)

[ギャラリーII B-D]

- ・令和6(2024)年度新収藏品展II
- ・コレクション・ハイライト

2026年4月24日(金)～7月12日(日)

見どころ

◆ ロイヤルコペンハーゲンだけではない! ◆

展覧会名にもあるデンマークの名窯ロイヤルコペンハーゲンの優品だけでなく、銀製品で有名なジョージジェンセン、さらにノーベル賞の晩餐会で使われるガラス器のメーカーとして知られるオレフォスなど、北欧デザインの数々が会場で煌いています。

◆ 釉下彩（ゆうかさい）の磁器にうっとり ◆

釉下彩は、透明釉の下に多色の絵付けをおこなう技法。19世紀後期に研究がすすみ、様々な色を出せるようになりました。この分野で世界をリードしたのがロイヤルコペンハーゲン。しっとりとした上品な色彩による作品をご覧ください。

◆ 華やかなスウェーデンのガラス ◆

スウェーデン南部のスモランド地方はガラス王国として知られ、多くのガラス工場が立地します。20世紀になると、さまざまなガラス技法が考案され、アートガラスが生まれました。技法が分かると作品の魅力も爆上がり。

関連イベント

* 聴講無料 * 要事前申込

記念講演会「ロイヤルコペンハーゲン、 ビングオーグレンダールの魅力」

講師：塩川博義（本展覧会協力者）
日時：4月29日（水・祝） 14:00～15:30

* 参加無料 * 事前申込不要 * 要観覧券（高校生以下無料）

ギャラリートーク

担当学芸員が展示解説をおこないます。

日時：4月12日（日）
5月10日（日） 各日 14:00～
6月21日（日）

* 要事前申込

ワークショップ 「3つの技でつくるメタルバングル」

金工の3大技法である鑄金、鍛金、彫金を体験しながら、錫と真鍮でシンプルなバングルを作ります。

日時：6月6日（土） 13:30～15:30

この他にも、会期中さまざまなプログラムを予定しています。
詳細や各イベントの申し込み方法については、当館ウェブサイトをご確認ください。

展覧会紹介文サンプル

● 50 字版

日欧の貴重なプライベートコレクションから厳選した約 200 点を紹介し、北欧デザインの魅力に迫る。

● 100 字版

北欧の国、デンマークとスウェーデンに焦点を当て、19世紀末から20世紀の陶磁器・銀器・ガラス器を中心に約 200 点を展示。アール・ヌーヴォーからモダンへと連なる北欧デザインの魅力に迫る。

● 150 字版

冬の長い北欧の国々では、家の中での暮らしを大切に、生活用品に、美しいデザインを取り入れてきた。本展では、デンマークとスウェーデンに焦点をあて、19世紀末から20世紀の陶磁器、銀器、ガラス器を中心に、約 200 点を展示。アール・ヌーヴォーからモダンへと連なる北欧デザインの潮流をたどる。

【お問い合わせ】

岐阜県現代陶芸美術館（展覧会担当：学芸部 立花 昭、永井 優里）

〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5（セラミックパークMINO内）

TEL:0572-28-3100 FAX:0572-28-3101 E-mail:museum.1@cpm-gifu.jp HP:https://www.cpm-gifu.jp/museum/



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu



広報用写真申込書

読者プレゼントチケット（5組10名様分）を希望します。※希望される方はを入れてください。

『ロイヤル コペンハーゲンと北欧デザインの煌めき アール・ヌーボーからモダンへ』の広報用写真(データ)を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、下記FAX番号またはメールアドレスまでお申し込みください。
ご希望の写真にを入れてください。



ロイヤル コペンハーゲン
《皿〈ブルーフルーテッド〉》
1795年
塩川コレクション



オレフォス
《花瓶〈クララカ〉》
1950年代
個人蔵



ロールストランド
《猫蛙付筆皿》
1897-1910年
塩川コレクション



ロイヤル コペンハーゲン
《眠り猫置物》
1958年
塩川コレクション



ジョージ ジェンセン
《ブローチno.309》
1945年以降
個人蔵



オレフォス
《花瓶〈アリエル〉》
1940年(デザイン)
個人蔵

FAX : 0572-28-3101

Mail : museum.1@cpm-gifu.jp

展覧会担当：立花・永井

写真データ貸出：野田・廣澤

貴社名 (ご担当者)

ご住所 〒

お電話

FAX

E-mail

掲載媒体名

題目

掲載予定日

備考

○写真・画像のご使用は本展覧会をご紹介いただける場合に限らせていただきます。

○使用される場合は、左記キャプション及びクレジットをご明記ください。

○デジタル画像は全てjpgです。ご送付の手段については原則としてメール送信（画像サイズは1点300～500KB程度）となります。

○大きなサイズの画像がご入用の場合は、担当までご連絡ください。

○ご掲載紙・誌を1部当館までご送付いただければ幸いに存じます。

展覧会担当：立花・永井

写真データ貸出：野田・廣澤



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

〒507-0801
岐阜県多治見市東町4-2-5
TEL : 0572-28-3100
FAX : 0572-28-3101